

「石川県の人口と世帯」推計結果の要約

令和8年3月1日現在(推計)

(令和2年国勢調査に基づく推計)

デジタル推進監室県庁デジタル推進課
統計情報室人口労働グループ 熊谷
内線 3759 外線 225-1344

令和8年2月中(2月1日から2月28日まで)の自然動態及び社会動態により推計した人口と世帯について、結果を要約すると次のとおりである。

・人口・・・1,086,089人
男性 528,369人 女性 557,720人
前月比 1,297人 (0.12%)の減少
・世帯数・・・476,193世帯
前月比 560世帯 (0.12%)の減少

1 人口

前年同月比 8,364人(0.76%)減少

県人口・・・1,086,089人

- ・男性 528,369人 女性 557,720人
- ・前月比 1,297人 (0.12%)の減少

2 人口増減の要因

前月比 自然増減・・・△787人、社会増減・・・△510人

- ・自然動態・・・出生者数 409人、死亡者数 1,196人で、787人の減少
[増加した市町・・・野々市市・川北町(1人)]
[減少の多かった市町・・・金沢市(△308人)、小松市(△79人)、白山市(△68人)]
 - ・社会動態・・・転入者数 2,544人、転出者数 3,054人で、510人の減少
[増加の多かった市町・・・加賀市(74人)、白山市(48人)、津幡町(25人)]
[減少の多かった市町・・・金沢市(△306人)、野々市市(△78人)、輪島市(△69人)]
- ※① 自然動態・・・自然増減(出生者数から死亡者数を差し引いたもの)の状況
② 社会動態・・・社会増減(転入者数から転出者数を差し引いたもの)の状況

3 市町別人口

前月比 1市1町で人口増加、10市7町で人口減少

・1市1町で増加

増加したのは、加賀市(21人)、津幡町(9人)の1市1町である。
このうち、先月に引き続き増加しているのは、津幡町である。
[増加率の大きい市町：加賀市(0.04%)、津幡町(0.02%)]

・10市7町で減少

減少したのは、金沢市(△614人)、小松市(△108人)、輪島市(△99人)等の10市7町である。

このうち、先月に引き続き減少しているのは、金沢市、小松市、輪島市等である。
 [減少率の大きい市町：珠洲市 (△0.62%)、輪島市 (△0.54%)、宝達志水町 (△0.33%)]

4 世帯数

前月比 560世帯(0.12%)減少

- 県世帯数・・・476,193世帯
- ・前月比 560世帯(0.12%)の減少
- ・1世帯当たり人員 2.28人(前月と変化なし)

5 地域別人口

(令和8年3月1日現在)

地域	人口	構成比	対前月比		対前年同月比	
			増減数	増減率	増減数	増減率
総数	人 1,086,089	% 100.0	人 △ 1,297	% △ 0.12	人 △ 8,364	% △ 0.76
南加賀	215,652	19.9	△ 137	△ 0.06	△ 1,479	△ 0.68
石川中央	718,673	66.2	△ 758	△ 0.11	△ 1,440	△ 0.20
羽咋郡市	45,574	4.2	△ 79	△ 0.17	△ 974	△ 2.09
七尾鹿島	59,228	5.5	△ 115	△ 0.19	△ 1,369	△ 2.26
奥能登	46,962	4.3	△ 208	△ 0.44	△ 3,102	△ 6.20

- 南加賀：小松市、加賀市、能美市、能美郡
- 石川中央：金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡
- 羽咋郡市：羽咋市、羽咋郡
- 七尾鹿島：七尾市、鹿島郡
- 奥能登：輪島市、珠洲市、鳳珠郡

市町別人口の順位 (令和8年3月1日現在)

順位	市町名	人口(人)	順位	市町名	人口(人)
1	金沢市	453,306	⋮		
2	白山市	108,880	15	能登町	12,737
3	小松市	102,917	16	宝達志水町	10,866
4	野々市市	58,618	17	珠洲市	9,429
5	加賀市	58,445	18	穴水町	6,574
⋮			19	川北町	6,024

この公表内容は、下記の石川県統計情報室ホームページでご覧いただけます。
 「いしかわ統計指標ランド」 <https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/>